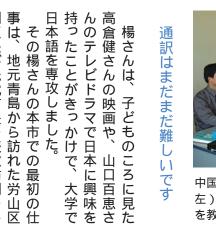
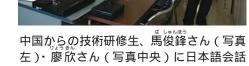
なまち」佐世保

は違いまち中に緑がの答えが返ってきまねると「非常にきれ けるほど感心したそうです。いさに、「非常に」という言葉を付全くと言えるほどないまちのきれ いまち中に緑がタれが返ってきま-れの 多 がまちのきれがなまち」といなまち」といなまち」といるまち」といるまち」といるまち」といるまで、ごみがいるまで、これがはまっている。

担当します。 4月13日付けで、中国・青島市の通訳や市民への語学指導などをの通訳や市民への語学指導などをの通訳や市民への語学指導などをの通訳や市民への語学指導などをいる本市10人目の国際交流員とした場合の はいい 中国・青島市 4月13日付けで、中国・青島市 4月13日付けで、中国・青島市 1月13日付けで、中国・青島市 1月13日付けで、中国・青島市 1月13日付けで、中国・青島市 1月13日付けで、中国・青泉市 1月13日 1月1





ぶえています。1らの技術研修生に日本語会話を現在は通訳や翻訳のほか、中国

を教える楊さん

「これからは、市民の皆さんに中ではなく、中国文化で、言葉だけではなく、中国文化す。言葉だけではなく、中国文化す。言葉だけではなく、中国文化す。言葉だけではなく、中国文化す。言葉だけではなく、中国文化 はいき にんだい いっこれからは、市民の皆さんに中 「これからは、市民の皆さんに中 を送っている 家族(ま 教えて からの

です

市役所文化交流課

その楊さん6日本語を専攻-

・ 0 核さんの本市での最初の仕事は、地元青島から訪れた労山区事で日本語を書くことには慣れていましたが、通訳業務はこれが初めてでした。

先日乗ったタなんが言うには、知 というイメージが というイメージが というイメージが た人は「軍港、財 た人は「軍港、財 た人は「軍港、財 報紙で佐世 群に感じられる 下九島、ハウス で佐世保に来 のて佐世保に来 が今後も、

楊成舜(ヤン・チェンシュン)さん 中国・青島市出身。36歳。青島 出版社勤務。青島大学日本語学部 で4年間日本語を学ぶ。平成16年

に「東京国際ブックフェアー」に

参加のため初来日。出版社では日

本文学の翻訳出版業務や版権取得

難しく、

上達すると確信しています、これから頑張って、このしく、まだまだだと思いま通訳デビューの感想は、「通訳デビューの感想は、「通

この 1

(す) と、通訳は

通訳デビュー

などを担当。

2006 June

PUBLIC RELATIONS SASEBO

PUBLIC RELATIONS

SASEBO



「親子で遊ぼう!わんぱくひろば」でタコのつかみ捕りに挑戦する子どもたち

No.667





28 p

今月の主な内容

風水害、地震災害への備え、環境月間など 8 ~ 13 p イベント、施設だより 14~15p 市民の広場 16~17p 歴史散歩、カレンダー、テレホンガイド $26 \sim 27 p$ 九じろうの取材日記



広報させぼ 編集長

「キューちゃん」

平成18年6月1日発行

R100

をしながら、佐世保でのして単身赴任中の楊さん妖(妻、6歳の長男)を

での生活での生活

が、国

います。

文化交流の懸け橋に